

オリンピック・パラリンピック・ムーブメント教育推進事業 北九州市 地域セミナー

日 時：平成 30 年 6 月 6 日（水） 14 時 30 分～17 時 00 分

場 所：北九州市八幡西区相生町 20 番 1 号 北九州市立教育センター304 室

参加者数：約 40 名

概 要：

1. 開会行事

- 教育委員会あいさつ
- 筑波大学（全国中核拠点）スタッフ紹介

2. オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業の概要

筑波大学体育系准教 宮崎 明世

3. 他の地域拠点におけるオリンピック・パラリンピック教育実践事例紹介

日本財団パラリンピックサポートセンター事業教材(I'mPOSSIBLE)紹介

筑波大学体育系助教 大林 太朗

休憩

4. 「パラ・パワーリフティング体験会」の実施について

北九州市市民文化スポーツ局国際スポーツ大会推進室次長 藤本 将志

5. 本事業に係る事務手続き等に関する説明

北九州市教育委員会学力・体力向上推進室指導主事 木村 敏久

6. 質疑・応答

7. グループ毎の打合せ（推進校と筑波大学スタッフ）

- A グループ（足立小・西小倉小・到津小・広徳小・徳力小・長尾小・田原小）
- B グループ（松ヶ江北小・松ヶ江南小・修多羅小・古前小・二島小・戸畑中央小）
- C グループ（鷹の巣幼・木屋瀬小・星ヶ丘小・楠橋小・塔野小・八幡小・花尾小）
- D グループ（曾根中・吉田中・田原中・花尾中・槻田中・八見中）
- E グループ（足立中・南小倉中・菊陵中・石峯中・高生中）

内容詳細：

● **開会行事**

北九州市教育委員会学力・体力向上推進室室長河村氏より挨拶があった。続いて、全国中核拠点である筑波大学のスタッフの紹介があった。

● **オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業の概要**

筑波大学体育系准教官崎氏より本事業の趣旨や目的、事業内容について説明された。また、オリンピック・パラリンピックの歴史や理念が紹介された。

- **他の地域拠点におけるオリンピック・パラリンピック教育実践事例紹介、日本財団パラリンピックサポートセンター事業教材(I'mPOSSIBLE)紹介**

筑波大学体育系助教大林氏より、昨年度の各地域拠点におけるオリンピック・パラリンピック教育の実践事例や教材が紹介された。また、日本財団パラリンピックサポートセンター事業教材である「I'mPOSSIBLE」が紹介された。その後、筑波大学客員教授江上氏よりおもてなし講座について説明された。

- **「パラ・パワーリフティング体験会」の実施について**

北九州市市民文化スポーツ局国際スポーツ大会推進室次長藤本氏より、「2018 北九州ワールドパラパワーリフティングアジア&オセアニアオープン選手権大会」やパラ・パワーリフティング体験会、オリンピック・パラリンピック種目体験教室が紹介された。また、JXTG エネルギー東京 2020 パラリンピック応援クリック募金について説明された。

- **本事業に係る事務手続き等に関する説明**

木村氏より本事業に係る事務手続き（実践期間や予算の使用法等）について説明された。また、宮崎氏よりアンケートについて説明された。

- **質疑・応答**

特になし。

- **グループ毎の打合せ（推進校と筑波大学スタッフ）**

校種別に 5 つのグループにわかれて打ち合わせを行った。各グループで、昨年度の実践の成果や課題が共有され、今年度の実践に向けての話し合いがなされた。



写真 1. 会場の様子①



写真 2. 会場の様子②